

## 温度測定や太陽光パネルの目視も

### 福田瓦工業 ドローンで屋根を点検

(有)福田瓦工業(松山市北吉田町、福田大輔社長)は、ドローンを使った屋根点検サービスを開始した。同社は1983年設立。新築・リフォームの屋根工事を中心に、外壁工事や太陽光発電システムの据付工事なども手掛ける。

ドローン屋根点検サービスでは、住宅や施設の上空にドローンを飛ばし、屋根の状態を撮影。瓦の破損やずれなどを映像で確認する。屋根に太陽光発電パネルが設置されていれば、その点検も行う。

料金は点検年1回プランが年額8千円(税別)、年2回プランが1万5千円(同)。点検で見つけた不具合の修繕は別料金。ただし、雨どいにたまった落葉を取り除くといった簡易な作業は追加料金なしで点検時に行う。



太陽光発電パネルの状態も鮮明な映像で確認できる

通常、屋根を点検するには足場を組んだり、はしごを掛けて高所作業を実施する必要がある。ドローンを使えば高所作業が不要なため、作業時間の

短縮と低コスト化が図れ、作業の安全性も向上する。

顧客にとっても「雨漏りしてかたではなく予兆の段階で手を打てるので簡単な修繕で済む。また、お客様自身が屋根の状態を映像で確認できるため、納得して修繕をご依頼いただける」(福田社長)とする。

ドローンのカメラを赤外線カメラに替え、屋根の温度を測定することも可能。要望があれば熱中症や省エネの対策として、同社が持つ遮熱性の高い屋根材を提案する。同社は航空法に基づくドローン飛行許可を取得済み。松山市内を中心にサービスを提供する。オリコミ広告などで宣伝を行い、相談はLINEでも受け付ける。